



千曲坂城クラブ「ボッチャ専門部」スタート



1月21日(日)、2月3日(土)に千曲坂城クラブ「ボッチャ専門部」体験会が開催され、毎回20名以上の方が参加されていました。ボッチャは、年齢、性別、障がいのあるなしに関わらずすべての人が一緒に楽しめるスポーツです。当日はボッチャ協会の方が指導してくださり、敵味方関係なくお互いを応援し合い、親子で楽しむ素敵な時間になっていました。週末開催になりますが、興味のある方は是非ご参加いただければと思います。今後の開催日はまた連絡します。

第2回福祉サービス提供事業所と学校との懇談会を開催しました

本校では、放課後デイサービスや高等部の現場実習、そして卒業後の進路先と大変多くの事業所にお世話になっています。1月30日に、約30の事業所から60名近くの皆様にお越しいただき、実際に子どもたちの授業の様子を参観していただいたり懇談会を行ったりしました。学校生活、家庭生活、そして地域生活において、一人一人の子どもに係る支援者が同一方向を向いて支援できるよう、引き続き地域の支援者の皆様との連携を大切にしていきたいと思っています。



第2回学校評議員会より

1月25日に本年度2回目の学校評議員会を開催しました。本年度の学校自己評価のまとめ、本校教職員の非違行為防止への取組(本校では月に一度の職員会の折に、非違行為防止研修を位置付けています)、本校の医療的ケアの現状についてお伝えしました。

保護者の皆様にもご協力いただいた学校自己評価のまとめについては、本校ホームページに掲載させていただきました。全般的に高評価をいただいておりますが、年度をまたぐ際の引き継ぎの徹底、関係機関との更なる連携、子どもたちに対する言葉遣い等、ご指摘を受けたことについて真摯に受け止め改善していきます。

また、現在本校では、痰の吸引や経管栄養、導尿、酸素吸入、人工呼吸器対応といった医療的ケアが必要な児童生徒は46名おり、学校や稲荷山医療福祉センター、ご家庭等で医療的ケアを実施しています。医療的ケアを行っているお子さんは年々増加傾向にあり、本校では現在10名の学校看護師が勤務しています。そういった現状も踏まえ、より安全・安心な学校づくりを目指していきます。

会議の中で、保護者同士の交流について話題にあがりました。今年度、PTA活動は保護者の皆様に負担の少ない活動を模索中ですが、施設研修、PTA作業、フリーマーケット、県立美術館の方を講師に行ったワークショップ等を行ってきました。来年度以降、参観日の折の学年学級PTAの持ち方も含めて、保護者の皆様が気軽に話しできるような場を考えていきたいと思っています。

「200名を超える教職員の情報共有は容易ではないことがわかるが、そんな中、非違行為防止研修等の努力をいただいていることがわかった」「校内だけでなく地域の力も借りて進めてほしい」等、評議員の皆様からのご意見も参考にしながら学校づくりをしていきたいと思っています。